

いっふく

1

2025 No.288

ひととひと ふれあい、つながる



特集

新年のごあいさつ
京ベジ FESTA2024 ～秋の大感謝祭～開催



特集

新年のごあいさつ 2

京ベジFESTA2024
～秋の大感謝祭～開催
約1万2000人が来場
地元野菜の販売など
地域と農をつなぐ 3~5

2024年度秋季農産物品評会
特別賞受賞農産物紹介 6・7

京のかわら版 8

女性部だより 9

各地で品評会・即売会を開催 10・11

営農経済部からのお知らせ
次作に向け、環境の変化や病害虫の発生に対応しましょう! 12

資産管理課からのお知らせ
相続シミュレーションについてご紹介 13

信用共済部からのお知らせ
京都市動物園に野菜を寄贈
日本農業新聞のアプリ誕生
1月・2月行事予定 14

ちよつといっぷく
クロスワードパズル/今月の星占い 15

京のこんだて
京都光華女子大学とのコラボ企画 第8弾!
磯辺揚げ風大根餅・大根餅 裏表紙



表紙写真

TAC活動記録⑤
「九条ねぎを作る
担い手生産者のもとへ」
撮影協力者:田中雅人さん(上烏羽)

新年のごあいさつ

代表理事組合長
大橋 宗治



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、京ベジFESTA

2024く秋の大感謝祭くでは、行政、大
学、団体とともに、都市農業の魅力やほんま
もん京野菜のブランド力を発信しました。ま
た、支店独自で展開する「一支店一企画」で
は、新たにブロックごとでの企画が誕生しま
した。各ブロックでアイデアを出し合うこと
で地域の特色に合わせたイベントとなり、
JAの存在価値をアピールし、地域農業を支
えるための具体的な活動を展開しました。

地域とともに食と農を支える協同の
力く協同活動と総合事業の好循環」
をスローガンのもと、地域と共に歩む
JAとして、組合員の皆様と力を合わ
せて地域農業のさらなる発展を目指
してまいります。本年もどうぞ変わら
ぬご支援を賜りますようお願い申し
上げます。

結びにあたり、組合員並びにご家族
皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈
念申し上げます。年頭のご挨拶とさ
せていただきます。

京ベジFESTA2024

～秋の大感謝祭～開催

約1万2000人が来場 地元野菜の販売など地域と農をつなぐ

11月16日「京ベジFESTA2024～秋の大感謝祭～」を梅小路公園で開催しました。

会場には幅広い世代が楽しんでもらえるように様々なブースを設けました。

JAだけでなく、イベントを応援しようと、行政や大学や病院、

サッカーチームにもブースを出展いただいたことで、

京都市民のくらしの中にある京都市の農業発信と組合員と地域住民とをつなぐイベントになりました。



今回はイベントを
振り返ります!



京都市内産の農産物を市民へ届けた

京ベジマルシェ

秋季農産物品評会の出品野菜の他に、組合員にご協力いただき、農産物約4000点を販売しました。ブースには匂いを迎えた野菜を求める来場者たちで溢れていました。

女性部こだわりの甘酒とコーヒーなどを販売

青壮年部・女性部ブース

女性部員こだわりのコーヒーと甘酒は、イベント終了を待たず完売となる人気ぶりでした! また、青壮年部は焼き芋を販売しました。



抽選会など大盛り上がり!

ステージイベント

10:00～ 開会宣言

大橋組長と京都市の農林政策担当局長による開会宣言でイベントスタート!



10:30～ PRタイム!

KBS京都「SUNNY TIME」の生中継で京ベジFESTAを紹介いただきました。女性お笑いコンビ「アルミカン」とイベントの魅力や各ブースを紹介!



(第1回)13:30～(第2回)15:00～ 京ベジ抽選会

「京の肉」や「地元野菜の詰め合わせ」などをプレゼント! 2回目の抽選会では、品評会特別賞を受賞した農産物も組合員から手渡してプレゼントしました。



ステージ運動企画

「がんばれ!! 都市農業応援メッセージ」

前回からスタートした「がんばれ!! 都市農業応援メッセージ」では、来場者から農業や生産者に対する温かいメッセージをいただきました。その数は300通を超えました。



支部ブース

太秦支部・嵯峨支部・大枝支部からも出展いただきました。



嵯峨支部

齋藤浩造と共に「英熟」や日本酒の飲み比べセットを販売



大枝支部

地元特産品の竹の子の水煮を販売



太秦支部

ピンポン玉ゲームを実施、子どもたちから大人気!

京ベジFESTAを「食」で楽しむ!

京ぐるめ

キッチンカー9台が会場に集結し、京都産の食材を使った当日限定メニューを提供しました。





新企画



集めて楽しい!「スタンプラリー」

イベント連動企画として、スタンプラリーを実施しました。会場内のブースに設置された17箇所のスタンプポイントを巡りながら、それぞれのブースを体験したり、購入いただく企画です。スタンプを集めた参加者には、京都市産のお米やお菓子をプレゼントしました。参加者からは「家族みんなで回れて思い出に残るイベントになった」とブースのアピールにつながりました。



上賀茂特産品「すぐき」をPR

現在、登録無形民俗文化財の登録を目指している「すぐき」をPRしようと、すぐき漬けの販売やチラシを配布しました。今年1月には市民フォーラムを開催する予定です。



市民フォーラムについては
こちらから



「能登半島地震の復興に祈りをこめて…」

昨年1月に発生した能登半島地震で被災された方々を支援するため募金活動に取り組んだ結果募金額32,673円となりました。ご支援ありがとうございました。



安心な地元野菜と食とのコラボ企画

「JA京都市版GAP焼きそば」の販売

西院にある定食屋「喜誉」様のご協力を得て、GAP承認者の九条ねぎとキャベツを使った「JA京都市版GAP焼きそば」を販売しました。

イベントにご協力いただいた皆様



JAバンク京都信連 様
貯金箱づくりなど



JA共済連京都 様
自動車安全運転診断車「きすな号」の乗車など



JA全農京都 様
Aコープ商品などの販売



京都市消防局 様
「起震車」地震体験

京都市食育指導員 様
折り紙ワークショップなど

京都光華女子大学 様
アップサイクルアクセサリーづくり



おこしやす京都AC 様
ストリートサッカーイベント

京都リハビリテーション病院 様
身体力測定など

喜誉 様
JA京都市版GAP焼きそばの販売

ご協力いただき誠にありがとうございました!



「ほんまもん京野菜」のブランド力は健在!

全国都市農業 フェスティバル2025 プレイベント

青壮年部は11月17日に都立光が丘公園(東京都練馬区)で開催された全国都市農業フェスティバル2025 プレイベントにブースを出展しました。京野菜の代表格である九条ねぎや金時人参、堀川ごぼうを販売し、東京でも「ほんまもん京野菜」のブランド力は健在で見事に完売することができました!



2024年度 秋季農産物品評会

～小西亮さん(上鳥羽支部)が京都府知事賞に輝く～

11月15日、2024年度秋季農産物品評会を平安神宮で開催しました。今年度は各支部から689点の農産物が出品され出来栄を競いました。

出品農産物は審査長を務めた摂南大学の寺林敏客員教授を筆頭に、京都府・京都市・青壮年部によって厳正に審査されました。生産者たちが腕によりをかけた農産物は審査員から高い評価を受け、水菜を出品した上鳥羽支部の小西亮さんが京都府知事賞に選ばれました。(そのほかの受賞者は7ページに掲載しています)

なお、受賞した農産物は、翌日の「京ベジFESTA2024～秋の大感謝祭～」で一般展示しました。

秋季農産物品評会を振り返る

1. 出品物検品

持ち込まれた農産物は、エフと現物が台帳と間違えていないかを確認してから、会場へ搬入していきます。



2. 審査会場陳列

職員が品目ごとに分かれて点数確認を行い、出品点数を確定します。



3. 審査打合せ

審査を公平に進めていくために、審査基準や注意点が伝えられます。



4. 審査開始

審査では、出品物にキズや病虫害が発生していないかがチェックされます。特別賞は1等に選ばれた出品物の中から、寺林審査長が厳選したものです。



5. 一般展示

審査終了後、出品物を一般公開し、市内農産物の魅力発信につなげました。会場には、外国人観光客の姿が目立ち、額殿に並べられた出品物は、多くの視線を集めていました。



6. 審査講評

審査を終えて、寺林審査長より審査講評をいただきました。

今年度は例年に比べても猛暑が続き、おまけに雨も少なかったことも踏まえると、本当に苦労された年だったと察します。

受賞農産物に目を向けると、京都府知事賞を受賞した水菜です。白く綺麗に立ち上がった姿、カタチ、素晴らしかったです。これは種の良さと丁寧な栽培管理の賜物です。引き続き、種を守り続けてもらい、来年もすばらしい水菜に出会えることを楽しみにしています。

特別賞に選ばれたものは、どれも非常に綺麗に仕上がっていて感心しました。高温でも、雨が少なくても、土作りとマメな水管理がいいものを作るためには必要です。それも立派な栽培技術です。そこに時間を惜しまない方が特別賞に入っているのだと感じます。

ただ、出品物の中には、定められた重量を超えるものがありました。生産者には徹底して栽培管理いただいているかとは思いますが、今回は公平性を保つということで、シビアに審査させていただきました。来年以降も出品する時には出品規格にも気を配っていただければと思います。



2024年度 秋季農産物品評会 特別賞 (敬称略)

※  はJA京都市版GAP承認取得者



京都市産業観光局長賞

ネギ
粟津 将之(山科南部)



京都市長賞

ハクサイ
奥田 猛(深草)



京都府知事賞

ミズナ
小西 亮(上鳥羽)



平安神宮賞

小カブ
音川 次清(修学院)



京文化担い手奨励賞

サトイモ
石田 尚子(西京極)



京都市農業振興協議会長賞

コマツナ
山田 耕司(嵯峨)



京都市農業委員会会長賞

ホウレンソウ
中島 秀典(修学院)



全共連京都府本部長賞

長ダイコン
樋口 豪宏(大宮)



京都府信連会長賞

コイモ
佐伯 農生(朱雀野)



全農京都府本部長賞

赤カブ
樋口 豪宏(大宮)



京都府農協中央会長賞

サニーレタス
水本 仁美(太秦)



農協観光京都支店長賞

ユズ
村上 和彦(嵯峨北部)



京都市農林振興室長賞

玄米
小野 勝也(嵯峨北部)



京都府農協青壮年組織協議会委員長賞

キクナ
佐伯 農生(朱雀野)



京都野菜卸売協同組合賞

ニンジン
安田 信子(川岡)



青壮年部長賞

ミズナ
芦田 晃嗣(太秦)



審査長賞

中カブ
奥田 猛(深草)

2024年度秋季農産物品評会 審査結果について

- 審査長：摂南大学農学部 寺林敏客員教授
- 出品点数：692点
- 特別賞：17点
- 1等：24点
- 2等：56点
- 3等：123点

京のかわら版

JA京都市管内の出来事や
イベントなどをお知らせいたします。

大枝小学校で柿の授業 ～柿でつながる大枝～

11月6日、大枝支部の田原敏雄支部長は京都市立大枝小学校の3年生の授業の講師を務めました。

大枝では80年以上にわたって柿の生産が行われており、同校では毎年地元の特産品を学ぶため柿の授業を開いています。田原支部長は児童たちに向けて、大枝の歴史や地形、柿の生産が始まった背景を説明すると、児童たちは目を輝かせて話に耳を傾けていました。

質疑応答では児童から積極的な質問が寄せられ、そのやり取りを通して、田原支部長は「自分の育った地域の特産や歴史を知ることが子どもたちにとっても、地域にとってもかけがえのない価値がある」と語っていました。



▲地図を使って柿の歴史などを伝える田原支部長

大学院生に京都市の農業を伝える

11月21日、山科南部支部の渡邊幸浩支部長は、自宅にある作業場で京都大学大学院に通う鎌田安希子さんの取材に応じました。工学研究科で建築学を専攻する鎌田さんは、修士論文のテーマを思案する中で、京都市内で現在も残る「振り売り」などの小規模な物流について興味を持ち、市内で「振り売り」を営む渡邊支部長のもとを訪れました。

渡邊支部長は「都市農業は農業者だけでは成立しない。地域の方に応援されて初めて成立するものだと思う。一人でも多くの人に都市農業を応援してもらえるように積極的に活動していきたい」と話しました。



▲鎌田さんの取材に応じる渡邊支部長

湯浅さん食農教育として地元小学生を迎える ～収穫の瞬間、圃場からは歓声があがる！～

10月21日、松尾支部の湯浅源造さんは、京都市立松尾小学校2年生を招いてサツマイモ掘り体験を実施しました。

当日は天候に恵まれ、絶好の収穫日和となりました。児童たちは土を掘り進めると「どのくらい大きいのかな?」と期待を膨らませていました。掘り起こした瞬間には、圃場から大きな歓声が上がっていました。また、形やサイズが違うサツマイモを友達同士で見せ合う場面もありました。

担任の先生は「学校付近が住宅地に囲まれているので、子どもたちにとって農業のことを身近に感じてもらえるいい時間でした」と振り返っていました。



▲住宅街に残る貴重な農地でサツマイモ掘りを体験する生徒たち

校外学習で支店見学 ～上鳥羽小学校2年生が上鳥羽支店を訪問～

11月26日、上鳥羽支店は京都市立上鳥羽小学校で実施する課外学習に協力しました。これは、同校が生活科で取り組む「もっと もっと まちたんけん」で、自分たちが暮らす街のことや地域の人たちとの交流を図ることを目指しています。

同校の2年生5人が支店を訪れ、小林経教支店長が案内役となって、JAの業務などを説明しました。児童からは「JAってどういう意味ですか」といった質問があり、小林支店長の説明を忘れないようにメモを取っていました。

小林支店長は一人ひとりに名刺を渡し、「何か不安な時や困った時にふと立ち寄っていただき、今後も児童を見守るとともに、JAとして地域貢献していきたい」と児童らに語りかけていました。



▲農薬倉庫にある商品を説明する小林支店長

女性部だより



子どもと一緒に体験教室!! 開催

女性部食農教育として、親子連れ11組が参加

11月3日、女性部は青壮年部小山勝彦さんの圃場で「子どもと一緒に体験教室!!」として、さつまいもの収穫体験を行いました。

当日は晴天に恵まれ、親子連れ11組に参加いただきました。青壮年部員・営農経済部職員の指導と親子・参加者同士で助け合ったことで、たくさんのおさつまいもを収穫することができました。最後は、焼き芋にして振る舞いました。子どもらは「いっぱい収穫できて、焼き芋も甘くてとってもおいしかった」と話していました。



立派に成長した
さつまいもを
掘り起こした
子どもたち

AED講習会開催

～正しい知識の習得を～

11月21日、吉祥院支部女性部は吉祥院支店でAED講習会を開催しました。

部員たちは、講師を務めた一般財団法人京都市防災協会の市田昌一さんからAEDの使い方や緊急時における対処法などを学びました。

石塚和美女性部長は「AEDはよく目にしていましたが、今回使い方など気になっていた部分が詳しく聞けて良かった。万が一の時に落ち着いて対処できるようこういった講習は必要だし、これからも女性部活動に取り入れていきたい」と語りました。



AEDを実際に使って
心肺蘇生の手順を
学んだ部員たち

青壮年部&女性部合同親睦グラウンド・ゴルフ大会開催

～木谷さん(山科北部)が優勝に輝く～

10月31日、女性部と青壮年部は合同で、第3回グラウンド・ゴルフ大会をグリーンランドみずほで開催しました。青壮年部員と女性部員65人が参加し、16組に分かれて2コースを回り、スコアを競いました。

当日は晴天に恵まれ、参加者たちは支部の枠を超えて交流を深めながら、和気あいあいとグラウンド・ゴルフを楽しんでいました。優勝は山科北部支部の木谷重美さんで、5人がホールインワンを達成するなど、大きな盛り上がりを見せました。

青壮年部の小野勝也部長は「昨年に引き続き、多数の方に参加いただき、大変うれしく思う」と語り、女性部の鈴木綾部長も「今後も青壮年部・女性部との交流を深めることで、JA京都市を盛り上げていきたい」と大会を振り返りました。



過去最多の65人が参加した
「グラウンド・ゴルフ大会」

地域の安全を笑いで啓発！ 防犯落語会

11月28日、川岡支部女性部は川岡支店で防犯落語会を開きました。部員たちの防犯意識を高めようと初めて実施し、部員17人が参加しました。

語り手には元警察官で、現在は防犯落語の活動を展開している下京亭あんこさんを招き、オレオレ詐欺や近年話題になっている強盗被害について、落語を用いて参加者に啓発を促しました。

部員から「毎年、色々な詐欺が増えている中で、落語を用いて話してもらったことで、理解しやすかった。今後も定期的に開催してほしい」と話し、次回の開催にも期待を寄せていました。



下京亭あんこさんの話を聞き、
オレオレ詐欺などについて学ぶ部員たち

JAが主催の秋季農産物品評会や京ベジFESTA2024のほかにも、市内各地では支店・支部・行政区が主催する品評会や即売会が行われました。会場に目を向けると、地元野菜を求める地域住民がたくさんいらっしゃいました。今回はそれらの様子を写真でご紹介します。



9 12/1 野菜と花の即売会
(北町集会所)

朱雀野支部主催のイベントで18回目の開催となりました！当日は野菜と花の販売だけでなく、「ずいき祭り」の様子など支部活動をパネルで紹介しました！



10 12/6 修学院支部ウインターマルシェ
(修学院支店)

修学院支部・青壮年部・女性部らでそれぞれブースを展開。支部・青壮年部は農産物を販売し、女性部は、手芸や焼き芋を販売し、JAファンづくりにつなげました。



11 12/7 西京農業まつり
(松尾大社)

14回目を迎えた「西京農業まつり」。松尾・桂・川岡・大枝から地域の特色を活かしたブースが出展されました！また、品評会も行われ、京都市長賞に白菜を出品した福井智樹さん(川岡支部)が選ばれました！



12 12/7 嵯峨野四支部合同農産物品評会・即売会
(嵯峨野支店)

品評会には292点の農産物が出品され、中カブを出品した芦田晃嗣さん(太秦支部)が京都市長賞に選ばれました！そのほかにも、地元産の野菜をたっぷり使った「かす汁」の提供やAコープ商品の販売など盛りだくさんの内容でした！



13 12/6・12/7 野菜宝船展示&野菜の宝分け
(山科区総合庁舎前広場)

農業を身近なものにしようとスタートした新企画。宝船には、山科南部・山科北部・醍醐の生産者が持ち寄った野菜が積み、支店や区役所で展示を行いました。積まれた野菜は宝分けとして、地域の方々にプレゼントしました。



14 12/13 丸吉青果商店即売会
(吉祥院支店)

吉祥院支店による一支店一企画。企画がスタートしてから3年が経ち、地域密着型のイベントとして定着してきました。来場者の中には「毎回買ってる」と話す方も。



15 12/13 山科北部農業祭
(山科北部支店)

山科北部支部が主催する年に1度のイベント。野菜販売や品評会、女性部によるバザーだけでなく、お弁当屋さんやNPO法人によるワークショップも行われました。品評会で特別賞になった野菜は来場者にプレゼントしました。

各地で品評会・即売会を開催



① 11/6 深草支部農産物品評会 (藤森神社)

勝運と馬の神様として有名な藤森神社で開催。深草支部の生産者から135点の農産物が出品され、中かぶを出品した尾崎進さんが京都市長賞に選ばれました！



② 11/10 南区民ふれあいまつり (唐橋西寺公園)

上鳥羽支部、吉祥院支部、七条支部、九条支部がブースを設けて金時人参や九条ねぎをはじめ南区産の農産物の魅力を発信しました！



③ 11/17 しみずの郷オータムフェスタ2024 (ケアフルヴィレッジ伏見しみずの郷 京都リハビリテーション病院駐車場)

深草支部、上鳥羽支部、吉祥院支部、久我支部、向島支部が共催し、地元野菜の販売ブースを出展。会場には1700人が訪れ、各支部が出品した2092点の地元野菜は見事に完売！
また、病院とのコラボ企画として、組合員が提供した野菜を使った「かす汁」を販売しました。



④ 11/21 あつまれ!! 醍醐ええもんマルシェ (醍醐支店)

醍醐支店主催の月に1度のイベント！この日は、醍醐地域の生産者7人による野菜販売や、当日限定で大枝特産品「富有柿」や京料理精進料理「鳥羽甚」様からは炊き込みご飯を販売いただきました。



⑤ 11/28 大宮支部秋季農産物品評会 (京都市立大宮小学校)

大宮支部が生産者の栽培技術向上を目的に毎年開催する品評会。生産者からは301点が出品され、審査の結果、大根を出品した樋口豪宏さんが京都市長賞に選ばれました。また、会場は大宮小学校3年生の食育授業としても活用されました。



⑥ 11/29 秋の大宮野菜祭 (大宮支店)

翌日に出品野菜を箱詰めで販売！特別賞は軽トラックに載せて展示し、地域住民からの視線を集めていました。また、JA京都市アプリの会員登録者には焼き芋をプレゼントし、地域住民との接点を作る機会となりました。



⑦ 11/29 京都市左京区農産物共進会 (下鴨神社 糺の森)

会場には、左京区が生産者が丹精込めて栽培した農産物187点が並びました。長大根を出品した西野智彦さん(下鴨支部)が京都府知事賞に選ばれました。



⑧ 11/30 山科南部支部秋季農産物品評会 (山科区総合庁舎前広場)

山科南部支部が生産者の栽培技術向上を目的に開催しており、会場には199点の農産物が並びました。大根を出品した渡邊幸浩さんが京都市長賞に選ばれました。また、同日には同支部青年部による野菜販売も行われていました。





営農支援課 TAC
堀井 崇史

次作に向け、環境の変化や 病害虫の発生に対応しましょう!

気候変動が進む現代、農業はその最前線に立たされています。特に最近の高温は作物に大きなダメージをもたらしています。

また、カメムシ等の大量発生により、農作物に多大なる影響が発生しています。京都府では2024年5月2日(木)府内全域に果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ)の『**病害虫発生予察注意報**』を発令しました。その背景にはカメムシが越冬し、去年も数が多かった上に、暖冬の影響で生き残った数が多いのではないかと推測できます。特に管内の水稻栽培では高温による品質低下とカメムシによる被害痕が多く、減収した生産者もいらっしゃいます。

従来通りの栽培方法では昨年と同じ状況になりかねませんので、今からできる対策を講じましょう。

水管理は、生育過程ごとの以下の4つのポイント

- 1 **分けつ期**には、無効分けつの発生を抑えるため、ほ場内を**深水**になるよう管理します。こうすることで、**白未熟粒**を引き起こしやすい**粗数過多**になることを防ぎます。
- 2 **中干し**は、重粘土壌では強めに行い、砂質土壌では軽く済ませるなど、**土壌の質**によって調整します。それによって**葉色**を濃く保ち、**背白粒**や**基白粒**の発生を防ぎます。
- 3 **出穂期**からの**20日間**には、昼間は自然落水させて夕方以降入水する「**間断かん水**」を繰り返す、ほ場内の**地温・水温**を低く**保たせます**。
- 4 **登熟期**から**収穫間際**までできるだけ通水を続け、**稲**を冷やします。特に**登熟初期**は、**飽水管理**にして高温になるのを防ぎます。



飽水管理

飽水管理とは水尻を止水し、自然落水で水がなくなり溝や足跡に水が溜まっている状態になったら灌水する管理。

登熟歩合向上効果

高品質米の生産に!

本田のカメムシ類、ウンカ類、いもち病を同時に防除、**籾の登熟歩合も向上**します

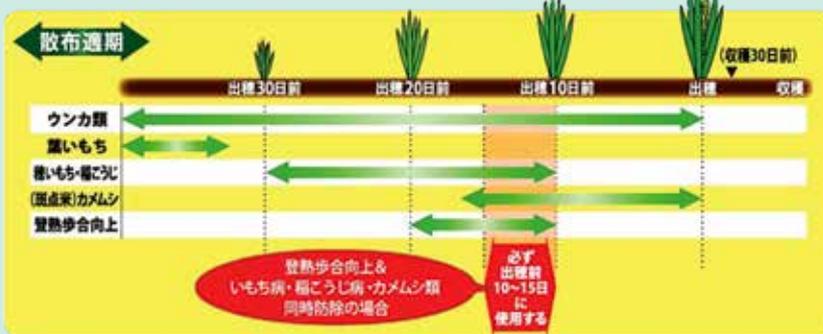


5,093円/税込

殺虫殺菌植物成長調整剤

フジクラトップ 粒剤

おすすめ



● 適用病害虫および使用方法

作物名	病害虫草名	使用目的	使用量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	成分別総使用回数	成分別総使用回数
稲	いもち病	-	3~4kg/10a	葉いもちに対しては初発7~10日前 籾いもちに対しては出穂10~30日前 但し、収穫30日前まで	灌水散布又は無人航空機による散布	2回以内	2回以内(は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)	3回以内(移植前は1回以内、本田では2回以内)
	ウンカ類							
	ニカメイチュウ							
	カメムシ類							
	稲こじ病	登熟歩合向上	4kg/10a	出穂10~30日前但し、収穫30日前まで 出穂10~20日前但し、収穫30日前まで				



相続シミュレーションについてご紹介

全国的に人口減少と高齢化が進む中、組合員の農地や資産を次世代につなぐため、JA京都市では、相続相談の強化に取り組んでおります。

資産管理課では令和4年度より個別の相続シミュレーションを計算できる資産承継システムを導入しています。相続手続きを円満かつ円滑に進めることに役立てることが出来ます。もし、事前の相続対策が不十分であれば、親族間でのトラブルにつながる可能性があります。報告書はすべて無料で作成できますので、是非活用を検討してください。

1 相続シミュレーションについて



拝啓 平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
 今回、教えていただきました情報に基づき、概算でシミュレーションを実施いたしましたのでご報告させていただきます。
 なお、本資料に記載した内容はあくまでも概算であり、税制改正や経済情勢の変化等により相違が生じる場合がございます。
 相続税の詳細確認や不明な点等がございましたら、税理士等の専門家に相談いただきますようお願いいたします。

敬具

概算シミュレーション結果

①課税価格	67,240 万円
②一次相続税額	7,360 万円
③一次相続納税手続額	3,386 万円
④二次相続税額	7,139 万円
納付税額の合計 (②+③+④)	11,112 万円

相続対策の検討にお役に立ちます

2 担当者から組合員の皆さまへ

資産管理課では、組合員の皆さまが安心して相続手続きを進められるよう、サポートを行っています。

相続は複雑で戸惑うことも多いですが、私たちは一人ひとりの状況に寄り添い、適切なアドバイスや支援を提供することを心掛けています。



担当者
坂本 竜也(資産管理課)

特に、遺産の分割や名義変更、相続税対策など、初めての方でも分かりやすいよう丁寧にご説明します。また、必要に応じて弁護士や税理士と連携し、専門的なアドバイスが受けられる体制も整えていますので、ぜひお気軽にご相談ください。私たちは地域の皆さまの人生の節目を全力でサポートします。一緒に最適な解決策を見つけましょう。



1月以降の各種相談についてはこちらから



相続に関するお問い合わせはこちらから

JA京都市 営農経済部資産管理課まで
 電話番号 075-313-2059

動物たちへおすそわけ「循環型農業応援プログラム」の実践

京都市動物園に野菜を寄贈



11月26日、年金受給者向けに開園している「レクリエーション農園」で収穫した野菜を京都市動物園に寄贈しました。

レクリエーション農園では、京都市動物園で醗酵処理したゾウ糞堆肥を使用することで野菜づくりに役立っています。

今回、「動物たちへおすそわけ」と題して利用者に野菜の寄贈を募ったところ、カブや大根の葉、育ちすぎた小松菜、普段は捨てる白菜の外葉など全8品目、軽トラック1台分が集まりました。

寄贈した野菜は、その場でアジアゾウやアメリカバクの餌として利用され、飼育員からは「耳をパタパタさせて嬉しそう、普段と表情が全然違う」とのことでした。農園利用者も見学を訪れ、「自分たちが作った野菜を食べてくれて嬉しい」と循環型農業に共感いただくことができました。

12月中旬には「収穫祭」を開催し、酷暑を乗り越えた野菜を収穫できる喜びを利用者同士で分かち合いました。



▲利用者から寄贈いただいた野菜

日本農業新聞 アプリでさらに便利に!

日本農業新聞ニュースアプリ

最新の記事は**トップに大きく掲載**されます。
読み込み速度も速く、読みたい記事に**すぐにアクセス**できます。
※画面はイメージです

速報などを**プッシュ通知**でお知らせします。

カテゴリメニューが**スワイプで簡単に選択**できます。
長押し+スライドで読みたい順に並び替えることができます。

その日の記事を**すぐにチェック**

スワイプで移動

カテゴリ記事に**簡単アクセス**

動画で操作方法など説明
アプリへのログイン方法や特長など、詳しい説明をご覧ください。

アプリをダウンロードする
日本農業新聞公式サイトからダウンロードに進みます。

お問い合わせ

日本農業新聞 電子版事務局
dkanri@agrnews.co.jp

※ アプリのダウンロードには「Apple ID」または「Googleアカウント」が必要となります。
※ App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
※ AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。

▶ 1・2月の行事予定

1月

- 17日(金) 法律個人相談会【本店】
- 17日(金) 資産管理移動相談会【本店】
- 17日(金) 女性部地区役員会議【本店】

2月

- 17日(月) 第74回JA京都府女性大会・2024年度京都府家の光大会【京都テルサ】
- 18日(火) 法律個人相談会【本店】
- 25日(火) 農産物品評会褒賞授与式・青壮年部通常総会【本店】

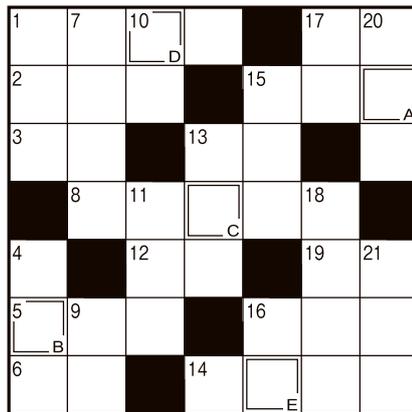
※現時点での予定ですので、変更となる場合があります。

クロスワードパズル

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ① 年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- ④ サトイモの親芋のまわりにできます
- ⑦ コートなどに用いる毛織物
- ⑨ ここで話していても——があかないから見に行こう
- ⑩ しんしんと降り積もるもの
- ⑪ 箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- ⑬ さんずい、うかんむりなど
- ⑮ ほうきに乗って飛べるとか
- ⑯ 10を3回かけ合わせると
- ⑰ 縁起をかついで食べる受験生もいます
- ⑱ おせち料理に入れる紅白の食材といえば
- ⑳ チャールズ・チャップリンは——の王様です
- ㉑ 可燃ではありません



出題○ニコリ

【解き方】

普通のクロスワードの要領で全部を解いてください。次に A→E の二重マスの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

ヨコのカギ

- ① 宝船の絵を枕の下に入れておくとよいものが見られるとか
- ② 窓を開けて取り込みます
- ③ カード式のホテルもあります
- ⑤ 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- ⑥ きねと臼でつくもの
- ⑧ 「本の虫」と呼ばれることも
- ⑫ 七草を入れて炊くことも
- ⑬ 初詣で一年の——を祈った
- ⑭ 「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- ⑮ マスカラを付けるところ
- ⑯ 脊椎動物にはあります
- ⑰ 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- ⑱ 耳が冷えないようにイヤー——をつけた



「いっぷく」11月号の答え
「ホシガキ」

正解者の中から
抽選で10名の方に
図書カードを
プレゼント!

プレゼントの応募方法

- (1) 郵便はがきまたはメールに、【○クイズの答え○住所○氏名○年齢○電話番号○ご意見・ご感想】をお書きください。
- (2) 〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24
JA京都市 総務企画部地域振興課「いっぷく」係まで、お送りください。
メールアドレス:tiiki@ja-kyotocity.or.jp
※応募いただきました皆さまの個人情報は、当選者のプレゼント発送のために利用させていただきます。

おたより募集中!

おたよりや、イラスト(絵手紙)を募集中です。
クイズと同じあて先まで、お送りください。
お待ちしております。



締め切りは
1月末日

解答は「いっぷく」3月号

今月の星占い ★モナ・カサンドラ★



♈ 牡羊座
3/21~4/19
厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていけます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ

♉ 牡牛座
4/20~5/20
運勢に勢いがあり好情報をキャッチできます。あれこれやってみるといいでしょう。試行錯誤すると得るものあり

♊ 双子座
5/21~6/21
遊び心が新しい可能性を呼び込みます。近道を選ばずに遠回りもいいでしょう。下旬は運気が上昇します。挑戦が吉

♋ 蟹座
6/22~7/22
運勢は吉凶混合。気持ちを素早く切り替え、ポジティブにいきましょう。チャンスをつかまえに行く心構えが大事

♌ 獅子座
7/23~8/22
運勢はスロースタート。時間をかけて取り組めば状況に変化が。思わぬところから助け舟も現れそうです

♍ 乙女座
8/23~9/22
好調運です。努力が実り活躍の機会を得られます。注目されやすいのでおしゃれに力を入れて。レジャーが吉

♎ 天秤座
9/23~10/23
つまづきを感じたら変えどき。違和感はそのままにせず向き合ってみましょう。良い気付きを得られます。掃除が吉

♏ 蠍座
10/24~11/22
問題解決の兆しが見えています。友人や知人からの提案に目を向けてみましょう。徐々に成果が出始めるはず

♐ 射手座
11/23~12/21
運勢に乱れが。順調だったことにストップがかかるかと思えば、その逆も。やりやすいところから手を付けて

♑ 山羊座
12/22~1/19
勢いはありますが油断は禁物。手を抜かず最後までびしっと決めましょう。合理的に考えることも大切です

♒ 水瓶座
1/20~2/18
上昇運です。状況は次第に整ってきますから腰を据えて取り組んで。壁を越えることでよりスゴ技に。金運も好調

♓ 魚座
2/19~3/20
人気運に恵まれ運勢は良好。方法を考えているうちに周りがやってくれることも多いでしょう。流れに乗って



京都光華女子大学とのコラボ企画 第8弾!

京都光華女子大学
京都光華女子大学大学院/京都光華女子大学短期大学部

管理栄養士を目指す学生がオススメするレシピ



磯辺揚げ風大根餅

●材料(6個分)

大根	800g
片栗粉	40g
薄力粉	40g
顆粒和風だし	小さじ1
料理酒	大さじ1
有塩バター	10g
こいくちしょうゆ	大さじ1
ごま油	大さじ1
焼きのり	(4×10cmほど) 6枚

●作り方

- ①大根の皮をむき、すりおろし、水気を切る。
- ②ボウルに移し、片栗粉、薄力粉、顆粒和風だしを加えこねる。6等分にして成形する。
- ③フライパンにごま油をひき、中火で熱し、②を入れる。両面に焼き色がついたら、料理酒を入れ、蓋をして弱火で蒸し焼きにする。火が通ったら、有塩バター、こいくちしょうゆを入れて絡め、火から下ろす。
- ④のりを巻き、器に盛り付けて完成。

大根餅

●材料(2人分)

大根	200g
片栗粉	大さじ4
顆粒鶏がらスープの素	小さじ1
ピザ用チーズ	50g
青のり	大さじ1
かつお節	小袋1袋

■タレ

<和風>しょうゆと酢を1:1で混ぜる。

<韓国風>

コチュジャン	小さじ1
しょうゆ	大さじ1
料理酒	大さじ1
みりん	大さじ1
はちみつ	小さじ1
ケチャップ	大さじ1/2
すりおろしにんにく	小さじ1



●作り方

- ①大根は皮をむいて千切りにする。水気を切る。
- ②全ての材料をボウルに入れてよく混ぜる。
- ③フライパンに移し、丸く形を整える。
- ④フライパンの端からごま油を回しかける。
- ⑤焼き色がつくまで中火で焼く。
- ⑥焼き色がついたらひっくり返して蓋をし、焼き色がつくまで焼いて完成。

レシピ考案者

(健康栄養学科管理栄養士専攻有志)

ツナ水煮缶を材料に加えると、タンパク質摂取量がアップし、食べ応えも増しますよ!!



[レシピに関するお問い合わせはこちら]

京都光華女子大学 担当部署：地域連携推進センター 〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町38 Tel：075-325-5473 Fax：075-314-4515 E-mail：chiiki@mail.koka.ac.jp

SNSでJA京都市とつながろう!!

LINE公式アカウント

ID名：
@ja_kyotoshi



instagram
アカウント名：
ja_kyotoshi



facebook
アカウント名：
JA京都市



YouTube

「京香ちゃんネル」



JA京都市
公式アプリ



営農タイムリー
登録



いっふく

Vol.288 | 2025年1月1日発行

編集・発行/ JA京都市(京都市農業協同組合)総務企画部地域振興課
〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24 TEL(075)314-0898

<https://ja-kyotocity.or.jp>



ミックス
証 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022337